

アクティブ公民 パン屋さんを起業してみよう (教科書p. 144~145)

年 組 番

TRY1

①パン屋さんの起業に必要な資金を考えます。最低資金のほかに、追加で資金を支払えば設備投資を行うこともでき、1日の客数が増加します。追加の設備投資をするか選択し、開業資金を計算しよう。

	店舗取得費	内装・外装費	設備費	運転費
最低資金	教科書 p. 135 ⁵ に記載 (100~400 万円)	200 万円	100 万円	100 万円
追加の設備投資	—	300 万円 1日あたりの客数 30人増加	200 万円 1日あたりの客数 20人増加	—

開業資金の合計【 】万円 (店舗取得費、内装・外装費、設備費、運転費の合計)

TRY2

①パン屋さんの利益を計算しよう。

月間売り上げ

$$\boxed{} \text{ 万円} = \boxed{} \text{ 円} \times \boxed{} \text{ 人} \times 30 \text{ 日}$$

(教科書 p. 135⁵に記載)
(教科書 p. 135⁵と TRY1 の追加の設備投資による客数の合計)

②月間費用

	原材料費	人件費	家賃	その他
費用	月間売り上げ×30%	月間売り上げ×30%	教科書 p. 135 ⁵ に記載 (10~40 万円)	月間売り上げ×30%
	万円	万円	万円	万円

③月間利益

$$\boxed{} \text{ 万円} = \boxed{} \text{ 万円} - \boxed{} \text{ 万円}$$

月間売り上げ (①)
月間費用 (②)

TRY3

グループを組んで、メンバーからパン屋さんの開業資金を集めます。メンバーは各自 800 万円もっており、そのお金をグループの誰に出資するかを考えます(自分自身に使うことはできません)。

あなたは、メンバーから TRY1 で算出した開業資金よりも多くの出資を得ることができれば、めでたく開店することができます。

①<対話>企画書を発表し合おう。その際、「効率」「公正」「独自性」「社会的責任」の観点を意識しよう。

②グループの誰に出資するかを選ぼう。

③<対話>②についてグループで意見交換をしよう。

④あなたの企画書を改善しよう。

振り返り

◎…よくできた ○…できた △…あまりできなかった

パン屋さんの起業を通して、起業や企業経営のしくみについて理解することができた。

(◎ ○ △)

効率と公正などの見方・考え方を働かせて、パン屋さんの企画書を発表することができた。

(◎ ○ △)